

那覇市首里公民館複合機賃貸借および保守管理契約仕様書

1. 物件および数量

複写機（コインベンダー、領収証等発券機含む） 1 台

2. 設置場所

首里公民館事務室

3. 契約期間

令和8年11月1日から令和13年10月31日まで（60月）

（地方自治法第234条の3に規定する長期継続契約）

ただし、この契約締結日の属する年度の翌年度において、本賃貸借契約における予算が減額又は削除された場合は、契約を解除することとする。

4. 54 ヶ月間の白黒複写機の平均実績カウント

令和2～6年度 約 352 枚

＊1 か月間のカウントは実績からの平均カウントであり、使用カウント数を保証するものではない。

5. 保守及びサービスの内容

物件を使用するための消耗品(用紙を除く)及び部品の供給・回収、保守点検
その他必要なサービスとする。

（1） 物件の性能は、別表に記載している仕様以上のものを提供すること。

（2） 常に正常な状態で稼働できるように定期点検（1 ヶ月に1 回以上）を実施するとともに、不良箇所が見つかった場合はもちろん、それ以外の場合でも積極的に部品の交換を行い、故障の防止に努めること。

消耗品の残量管理、機器の故障、メーターの確認については、以下の要件に限り、リモートによる点検を認める。

① リモート点検のための通信は、本市のネットワークを使用せずに行うこと。

② 通信の起動は複合機側から行うものであること。

③ 個人情報通信しないこと。

- ④ 通信先は、必要な情報セキュリティを確保すること。
- ⑤ 収集した情報は、本契約の履行目的以外に利用しないこと。
- (3) 修理の請求を受けたときは、速やかに修理担当者を派遣し、正常な状態に確保させること。
- (4) 使用にあたり必要なマニュアル及び資料等を1部提供するとともに、機能等について、職員に適切な指導を行うこと。
- (5) 保守点検は、平日9:00から17:00までとする。ただし、緊急時においては双方協議の上、可能な範囲内での保守点検対応を検討する。
- (6) 消耗品（トナー、交換部品等）は、不足し業務に支障の出ることのないよう、十分な供給体制を確保すること。
- (7) 定期保守も含め、保守作業を行った場合は、業者の保守点検様式により結果を報告すること。
- (8) 支払金額の算出の根拠となるメーター確認を行うこと。なお、総複写枚数から不良コピー、テストコピー分として、2%の枚数を控除し、積算カウンター料金を算出すること。

6. 物件の設置及び撤去について

- (1) 運搬及び設置に係る費用は、受注者の負担とする。
- (2) 受注決定後、速やかに首里公民館と搬入日時等について協議すること。
- (3) 契約満了又は受注者の都合による契約の解除に伴う搬出に係る費用は、受注者の負担とする。
- (4) 事務室入口から搬入設置できること。

7. 機種指定について

キヤノン imageFORCE C3126Fと同等以上のものとする。

8. 支払方法

月払いとする。

9. 納品について

期限内に納品が間に合わない場合は、代替品を設置する。ただし、納品後は速やかに代替品を撤去すること。

10.その他

- (1) 本市の指定するIPアドレスの設定を行い、本市のネットワークに接続すること。
 - ①HUB 最寄りのHUBに空きポートあり
 - ②ケーブル長さ 約3.5メートル
 - ③配線経路 落札業者と別途詳細を調整する。
 - ④モール配線 露出している部分はモール配線とし、床にモール配線をする場合は、床用の丸型モールを使用すること。
- (2) 機器操作方法について講習を行うこと。
- (3) 納入物件は中古品であってはならない。
- (4) 納入物件はグリーン購入法に適合していること。
- (5) 動産総合保険に加入すること。
- (6) その他、契約履行上必要なことは、随時担当者の指示を仰ぐこと。

【別表】

1 必須性能条件

- ① カラーデジタル複合機（コピー機能、FAX 機能、スキャン機能）
- ② 連続複写速度（A4）26 枚/分 以上
- ③ 複写サイズA3以上（画像欠損幅は問わない）
- ④ 4段カセット（A3、A4、B4、B5対応）
- ⑤ 手差しトレイがあること（50枚以上）
- ⑥ ネットワーク対応でスキャンができ、PCにデータを送信することができること
- ⑦ OCR 機能があり文字認識可能なPDFを生成出来ること
- ⑧ 原稿を編集可能な PowerPoint もしくは Word のデータを生成できること。
- ⑨ FAXの受信原稿をPCから確認できること
- ⑩ FAX機能 アドレス帳からの送信ができること
- ⑪ 操作パネルが液晶で、タッチでメニュー操作ができること
- ⑫ コインベンダーに対応していること
- ⑬ 集金時に、集計枚数または集計金額が印刷できること
- ⑭ 現行機種であること
- ⑮ 溜め置き印刷ができること（印刷設定の変更も可能なこと カラー⇒白黒 片面⇒両面 片面⇒ページ集約）
- ⑯ 個人認証（シンプルな ボタン認証）ができること

2 仕様詳細

型式		デスクトップ
コピー機能	画質解像度	読み込み解像度：600dpi×600dpi 以上
	複写原稿	最大A3サイズまで：シート、ブック原稿、立体物
	給紙方式	4段カセット、手差しトレイ 基本A3、A4、B4、B5
	複写サイズ	A3～A5・官製はがき
	連続複写	A4、B5時 26枚/分 以上
	両面印刷	B5～A3サイズの自動原稿送り装置が装備され、自動両面印刷機能有り
	ヒーター機能	紙詰まり防止用にヒーター機能を付けること
FAX機能	通信規格	G3以上
	通用回線	一般加入電話回線、ファクシミリ通信網
	FAXドライバー	PCからFAXの送信ができること
スキャナ機能	型式	カラースキャナー
	インターフェイス	(有線LAN) 1000Base-T/100Base-TX (無線LAN) Wi-Fi (IEEE802.11b/g/n) ※ 契約期間中に無線化された場合に使用できるようにすること。
	画像形式	JPEG、PDF、TIFF 形式でフルカラースキャンができること
	設定	スキャンしたデータを設定したサーバーに送信できるよう設定すること (契約期間中にサーバーの変更があった場合は、設定変更作業を行うこと なお、クラウドストレージに変更した場合も、連携できる場合は設定変更作業を行うこと)
	セキュリティ	本体内のデータを消去できること
コインバンダー	使用貨幣	10円、50円、100円、500円、
	モード切り替え	有料サービスと無料使用のシステム変更が簡単にできること
	領収書	領収書の発行ができること
	金額設定	10円刻みの料金設定ができること